

## 一新地町の復旧・復興状況

震災から5年が経過した「平成28年3月末」の復旧・復興状況を写真で紹介しています

### 各事業の進捗状況

1. 防災集団移転	新しい7つの団地は、平成26年5月までに全て整備が完了し、入居済率94%、建築中1%、計95%と、再建が大きく進んでいます
2. 災害公営住宅	愛宕東、駒ヶ嶺原、大戸浜、岡、雁小屋、作田東、作田西が入居済み、残る一つの新地駅前も着工し、年内に完成し入居できる予定です。仮設住宅は、一部の団地に集約されほとんどが撤去されました
3. 被災高齢者共同住宅	台湾赤十字の支援を受け、老夫婦や一人暮らしの高齢者を対象に建築した平家の集合住宅で、3棟22戸あります(H25/11月から入居)
4. 区画整理	役場北側の新地駅を含む「23.7ha」の区域で、約4メートルの盛土が完了しました。現在、水道等ライフラインの整備中で、震災前の地区住民の方々の住宅再建は、5月頃から始まります。区域内に整備される防災センター(兼)消防署の建築も進んでいます。また、駅の南側にはLNG関連会社の社員寮の建築も行われており、H28年末の常磐線再開通に合わせ新しい街づくりが進みます
5. 防災緑地	釣師防災緑地(16.9ha):被災宅地跡に盛土施工中。「どんぐり」も植樹されて育成中です 埴浜防災緑地(24.5ha):同様に盛土工事を実施中(県事業)
6. 道路	(復興道路) 町道:避難道路を事業実施中で一部は既に供用を開始。また、地区を連絡する新たな路線も整備しています 県道:相馬互理線新ルートが急ピッチで行われています。また、新たに6号国道から新地駅前への路線も着工しました (災害復旧) 町道:17箇所中沿岸部を除く16箇所が復旧が完了しました 県道:橋梁や路面の盛り土工事が進んでいます。金山新地停車場線作田地内は、復旧が終わり工事用道路として供用しています
7. 河川	(改修事業) 砂子田川:新地駅周辺の区画整理事業と一体で、河川拡幅改修が進められています(県事業) (災害復旧) 濁川、三滝川、埴川:河川堤防の嵩上げを県事業で実施中で、工事はほぼ完了しています
8. 海岸	防潮堤:以前より1m高い「TP7.2m」の高さにする工事は終盤を迎えています(県事業)
9. 農業	農地復旧:約309ha中H25まで69%復旧完了しました。今後は、ガレキ堆積物等の被害が大きかった、旧JR常磐線東側農地を復旧します 排水機場:排水機場本体の復旧が終わり、海へ排水する放水路の完成を待ってポンプが稼働可能となります(県事業)
10. 漁業	釣師浜漁港は、岸壁の嵩上げ、漁具倉庫再建が終わり、漁港南方沿岸部には水産加工施設も建設中です。今後は、荷さばき所の再建が望まれています
11. JR常磐線	高架橋、レール工事が終わり、跨線橋、駅舎建築、架線張り工事が行われています。夏ごろからの試運転を経て、「2016年12月」までに再開通する予定です

# 新地町の復旧・復興状況

住まいの再建（1） 防災集団移転促進事業は7団地で、95%が建築を済ませ入居しています



作田東団地（防集16区画、町営住宅6戸）



作田西団地（防集28区画、町営住宅9戸）



岡団地（防集18区画、町営住宅14戸）



雁小屋団地（防集58区画、町営住宅27戸）



大戸浜団地（防集23区画、町営住宅11戸）



富倉団地（防集8区画）



雁小屋西団地（防集6区画）

防災集団移転団地は、町の中心から概ね「1.5km」の範囲に7団地157区画を整備しました。これまでに、全区画の「95%」の方々が建築を済ませ入居しています

# 新地町の復旧・復興状況

## 住まいの再建（2） 災害公営住宅、被災高齢者共同住宅



愛宕東町営住宅(30戸)



作田東町営住宅(6戸)



作田西町営住宅(9戸)



雁小屋町営住宅(27戸)



駒ヶ嶺原町営住宅(6戸)



岡町営住宅(14戸)



大戸浜町営住宅(11戸)



被災高齢者共同住宅(22世帯)

災害町営住宅は、防集団地5地区  
他2地区に整備して入居しています。  
最後に整備中の新地駅前地区も着手し、年内に完成予定です。また、被災した高齢者世帯のために、台湾赤十字社からの支援により22世帯分の共同住宅を、小川地区の地場産市場向かいに整備しました

# 新地町の復旧・復興状況

## 新地駅周辺土地区画整理事業、JR常磐線復旧事業、防潮堤・防災緑地整備事業



土地区画整理事業の完了時イメージ



役場から駅方面を望む



区画整理区域内で防災センター・消防署建築中



新地駅南部の砂子田川鉄橋付近



新地駅ホーム上屋建築中(JR提供写真)



新地駅舎建築中(JR提供写真)



防潮堤・釣師地内



2015年3月のどんぐり植樹祭



釣師防災緑地イメージ

# 新地町の復旧・復興状況

## 道路、農林水産業（釣師浜漁港、排水機場、農地）の復旧



大戸浜富倉線「大富希望の橋」



相馬亘理線は元の鉄道敷地跡に整備中



新地停車場釣師線（役場から東方）JR交差部



釣師浜漁港



釣師浜漁港の漁具倉庫



被災農地農地のガレキ撤去



埴浜排水機場の水門工事中

沿岸部から内陸に向かう道路は、震災の教訓から踏み切りを無くしました。釣師浜漁港は岸壁嵩上げ、漁具倉庫の整備が終わり、「荷さばき所」建設が待たれています

# 新地町の復旧・復興状況

## 大規模プロジェクト、福田地区定住促進、町外からの移転者状況、仮設住宅の集約



相馬港(町内)に建設中のLNG基地



新地インターに建設中の高速バスストップ



福田地区人口増対策の一つ「定住促進住宅」建設中



町外からの移転者の多い「岡地区」



町外からの移転者の多い「駒ヶ嶺原地区」



撤去された仮設住宅・総合公園グラント



「がんごや」仮設住宅は当分の間残ります

震災後、町外の被災者の方々が町内の民間分譲地等を購入して再建した戸数は百戸を超え、5年が経過した現在は建築のピークは過ぎました。問い合わせの多い、新地駅周辺土地区画整理事業は、ライフラインの整備を行っており、一般の方への宅地販売は今年末を予定しています

仮設住宅は、町民の住まい再建が大きく進んだため、集約された一部団地を除き撤去され、元の土地利用に戻されました。町外の入居者が多い「がんごや仮設住宅」は、現在も二百人近くが入居しています